

◆ターラントにのんびり5連泊！美しいバロックの街から小さな白い町、美しい景勝地までプーリア州を満喫◆

イタリアのかかとプーリア州・ターラントに滞在 8日間

出発日	旅行代金
11月20日(木)	479,000円
二人部屋の一人利用追加料金：88,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

◎利用予定航空会社：ターキッシュエアラインズ
◎添乗員：羽田空港より全行程同行します。
◎食事：朝食5回・昼食6回・夕食3回(機内食除く)
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名(最大20名)
◎旅券の残存有効期間：帰国時3カ月以上
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎羽田空港使用料・保安サービス料：3,050円
◎国際観光旅客税：1,000円
◎燃油サーチャージ目安：72,000円(2025年4月現在)

イタリアのかかと・プーリア州

イタリア南部のかかとの部分を占めるプーリア州。古くはギリシア植民地が作られ、紀元前4世紀頃ローマが占領。アウグストゥス帝の時代にローマとアッピア街道でつながり、今でもプリンディシにて街道の終点の石碑を見ることが出来ます。11世紀のノルマン時代にはプーリア・ロマネスク様式が花開き、今でもバーリなど州内各地で見られます。そして13世紀、神聖ローマ皇帝フリードリッヒ2世の時代にプーリア州一帯は繁栄の時代を迎え、世界遺産のカステル・デル・モンテなどが建造されました。

地中海性気候のため、夏は乾燥、冬も比較的温暖(冬場の平均最高気温は14～15度)。美しいバロックの町から小さな白い町、美しい景勝地まで多くの見所がございます。ターラントにのんびり5連泊し、プーリア州の魅力をじっくりとご覧下さい。

HOTEL 確定ホテル

❖ターラント：ホテル・デルフィーノ

新市街の美しい海岸沿いに建つファーストクラス・ホテル。入り口を挟んでクリーム色の建物が2棟建ち並ぶ造り。

「パンの街」アルタムーラ

イタリアで初めてEUからD.O.P(原産地名称保護)という最高ランクを与えられたご当地パン。7日目の昼食でお召し上がり下さい。

ポリニャーノ・ア・マール

美しいアドリア海を見下ろす断崖の上に白い家々が建つ絶景の町。



都市名	スケジュール
1 東京	■夜、羽田空港より、イスタンブール乗り継ぎ、バーリへ。〈機中泊〉 日 日 日
2 バーリ ターラント	■午前、バーリ着。着後、プーリア州の州都・バーリの観光。城〇、サン・ニコラ聖堂〇、プーリア・ロマネスク様式のカテドラーレ〇など。 ★昼食は、 バリエア「ディエッラ・バリエ」 をどうぞ。 ■午後、紀元前からの歴史を持つ ターラント市内観光 へ。かつての繁栄を示す国立考古学博物館〇、ドゥオーモ〇、城〇など。 〈ターラント泊〉 日 日 日
3 ターラント滞在 (プリンディシ) (オストゥーニ) (マルティナ・フランカ)	■午前、アッピア旧街道の最終点プリンディシへ。着後、 プリンディシ市内観光 。アッピア街道の終着地を示す古代ローマの円柱(コロナ・ロマーナ)〇、ドゥオーモ広場〇、オリジナルの古代ローマの円柱を展示するパラッツォ・グラナフェイ(旧コルテ・ダッシージ宮)〇など。 ■午後、丘の上に密集する白い家並み・オストゥーニ〇に立ち寄った後、バロックが花開いた美しい町 マルティナ・フランカ へ。白大理石の天使で彩られたサン・マルティンノ聖堂〇、ドゥカーレ宮殿〇などにご案内します。観光後、ターラントに戻ります。 〈ターラント泊〉 日 日 日
4 ターラント滞在 (レッチェ)	■午前、独特の石灰岩の建物が美しい レッチェ市内観光 。バロック様式の美しいサンタ・クロチエ教会〇、大聖堂広場〇、カルロ5世の城〇、ナポリ門、サン・トロンツォ広場〇などにご案内します。 ★昼食は、 プーリア州を代表する耳たぶ型パスタ「オレキエッテ」 をどうぞ。 ■午後、レッチェにて自由行動。その後、ターラントに戻ります。 〈ターラント泊〉 日 日 日
5 ターラント滞在 (カステラーナ洞窟) (ポリニャーノ・ア・マール) (アルベロベッロ)	■午前、巨大な天然の大鍾乳洞、 カステラーナ洞窟 〇へ。「断崖の洞窟」までご案内します。 ★昼食には、 プーリア州の原産の生チーズ「ブッラータ」 をどうぞ。 ■午後、アドリア海の絶壁に建つ白い町 ポリニャーノ・ア・マール 〇と アルベロベッロ 〇に立ち寄り、ターラントに戻ります。 〈ターラント泊〉 日 日 日
6 ターラント滞在 (オートラント) (サンタ・マリア・ディレウカ岬) (ガリポリ)	■午前、イタリア最東端の町で、晴れた日には アルバニアも望むオートラント へ。床一面を覆う美しいモザイク画が有名な大聖堂〇、城壁に囲まれた旧市街の散策などにご案内します。その後、入り組んだ海岸線を「イタリアのかかと」 サレント半島の最南端、サンタ・マリア・ディレウカ岬 〇まで向かいます。 ■午後、一本の橋で本土と繋がった小島の町 ガリポリ 〇に立ち寄り、ターラントに戻ります。 〈ターラント泊〉 日 日 日
7 ターラント (アルタムーラ) (カステル・デル・モンテ) バーリ	■午前、「 パンの街 」 アルタムーラ へ。良質の小麦で作る巨大パンで知られます。着後、町の散策と特産のパンの昼食にご案内します。 ■午後、造りも中庭も八角形の城・ カステル・デル・モンテ 〇(世界遺産)を見学。観光後、バーリ空港へ。 ■夜、空路、イスタンブール乗り継ぎ、帰国の途へ。 〈機中泊〉 日 日 日
8 東京	■夜、羽田空港着。通関後、解散。

※観光順序を入れ替えてご案内する場合もございます。



世界遺産カステル・デル・モンテ 八角形の城の周りに八角形の塔が付き中庭も八角形と、神聖ローマ皇帝フリードリッヒ2世が八角形にこだわり造った城。



ブリンディシ アッピア街道の終点であつたり、天然の良港を擁するため十字軍の出発港であつたりと、古代から様々な文明の重要な町でありました。



オストゥーニ「白い町」の異名を持ち、旧市街は小路で白亜の迷宮のよう。これぞプーリアといえる町です。



ガリポリ 橋1本で繋がった小島の中に旧市街があり、迷路のような中世の街並みが広がります。



バロックの町レッチェ プーリア州第3の町。16～18世紀にかけて建てられたバロック建築で埋め尽くされた旧市街は、その美しさから、「南のフィレンツェ」とも呼ばれています。この地方独特の蜂蜜色の石灰岩で出来た建物は優美さが漂います。



オートラント 11世紀建立のプーリア・ロマネスク様式の大聖堂。床一面のモザイクは南イタリア最大規模。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の航空、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地の滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。

◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

◇ITA エアウェイズ、KLM オランダ航空、フランス航空、ブリッッシュ・エアウエイズ、ルフトハンザ・ドイツ航空、オーストラリア航空、スイス・インターナショナルエアラインズ、フィンランド航空、エミレーツ航空、カタール航空、ターキッシュエアラインズ、エティハド航空、LOT ポーランド航空、全日空、日本航空。

●日程中のマークの読み方

☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00 06:00 08:00 12:00 13:00 17:00 19:00 23:00
深夜 早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻 夜 深夜

●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。

◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や異なっていたり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

●ビジネス・クラス利用について

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が連立・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願いします。

●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに際して

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
◇特定のご目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円）
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	30万円以上	50,000円
	15万円以上 30万円未満	30,000円
	15万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2025年4月9日を基準としております。また旅行代金は2025年4月9日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に際し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧下さい。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。